久居地域の保育ニーズと利用定員の推移について

て利用定員数は保育ニーズ数に対して充足しているとはいえない状況です。

久居地域の保育ニーズ数(久居地域の保育所等利用者数+入所待5児童(久居地域の保育所等を希望した者))と久居地域の保育所等の利用定員総計の令和2年~令和7年の推移をまとめたものが以下の表になります。(何れも4月1日時点)

【1歳児及び2歳児】

保育ニーズ数に対する利用定員数が慢性的に不足しており、1歳児においては特に大きく不足しています。令和7年4月1日時点でも不足している状況は解消されておりません。

【0歳児】 保育ニーズ数に対する利用定員数は4月1日では充足しているものの、年度途中で入所待ち児 童が大幅に増えることから、年度が進むにつれて保育ニーズ数が増加することを考えると、年間を通し

年度			R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	単位
2号認定こども (3~5歳児)	実績	A.保育ニーズ数(B+C)	655	684	700	711	717	693	
		B.利用者数	653	675	693	704	711	689	
		C.入所待5児童数	2	9	7	7	6	4	人
		D.利用定員	641	710	710	702	702	702	
		保育ニーズ数に対する利用定員 の過不足(D-A)	▲ 14	26	10	▲ 9	▲ 15	9	

ŀ		17	13	7	13	17	9	人
L		205 A 18	226 A 16	215 A 7	209 A 18	209 A 20	209 A 5	
	実績	A.保育ニーズ数 (B+C) B.利用者数 C.入所待ち児童数 D.利用定員 保育ニーズ数に対する利用定員	B.利用者数 206 C.入所待ち児童数 17 D.利用定員 205 保育ニーズ数に対する利用定員	B.利用者数 206 229 に続 C.入所待ち児童数 17 13 D.利用定員 205 226 保育ニーズ数に対する利用定員	B.利用者数 206 229 215 C.入所待ち児童数 17 13 7 D.利用定員 205 226 215 保育ニーズ数に対する利用定員	B.利用者数 206 229 215 214 C.入所待ち児童数 17 13 7 13 D.利用定員 205 226 215 209 保育ニーズ数に対する利用定員	B.利用者数 206 229 215 214 212 E(績 C.入所待ち児童数 17 13 7 13 17 D.利用定員 205 226 215 209 209 保育ニーズ数に対する利用定員	B.利用者数 206 229 215 214 212 205 E(績 C.入所待ち児童数 17 13 7 13 17 9 D.利用定員 205 226 215 209 209 209 保育ニーズ教に対する利用定員

年度			R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	単位
3号認定こども (1歳児)	実績	A.保育ニーズ数(B+C)	198	204	200	213	194	190	
		B.利用者数	167	178	180	158	169	163	
		C.入所待5児童数	31	26	20	55	25	27	人
		D.利用定員	132	144	139	143	143	143	
		保育ニーズ数に対する利用定員 の過不足(D-A)	▲ 66	▲ 60	▲ 61	▲ 70	▲ 51	▲ 47	

年度			R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	単位
3号認定こども (0歳児)	実績	A.保育ニーズ数(B+C)	64	58	72	69	65	62	人
		B.利用者数	60	55	67	63	56	52	
		C.入所待5児童数	4	3	5	6	9	10	
		D.利用定員	93	102	99	99	99	99	
		保育ニーズ数に対する利用定員 の過不足(D-A)	29	44	27	30	34	37	